これからの梨の栽培管理について（第７号）

令和３年８月 30 日
なのはな農業協同組合
富山県富山農林振興センター

１　病害虫の発生状況

８月 17 日の黒星病発生状況調査結果では、表のとおり、「幸水」、「豊水」で発病がやや多くなっており、今後の、秋型病斑葉の発生が懸念されます。

一部地域では、ナシヒメシンクイが平年よりも多くトラップに誘殺されています。

表　8月中旬の黒星病発生果そう率（%）

品種	R3	R2	R元
幸水	**7.3**	8.5	2.7
豊水	**2.4**	1.0	1.5
新高	0.3	0.1	1.1
あきづき	0.3	0.5	1.0

２　これからの防除について

黒星病対策（秋型病斑葉の発生防止）のため、以下の内容で防除を実施して下さい。

例年、「幸水」以降の品種にシンクイムシ類の果実被害が多い園地では、17 回目の防除にアグロスリン水和剤（2,000 倍、収穫前日まで、年間３回まで）を加用してください（収穫の終わった品種に散布する必要はありません）。

「豊水」など収穫時期を迎えている品種は、注意事項を参考の上、適正な農薬の使用をお願いします。

回数	散布月日	薬剤名と希釈倍数	使用時期（収穫前日数）	散布液量	主な対象病害虫	防除実施日
１７（※２）	９月６日（１３：００以降）～７日	ナリア WDG　２，000倍	前日（※1）	300ﾘｯﾄﾙ	**黒星病**	
		※ナリアＷＤＧは、全品種が防除対象となります。				

【注意事項】

※１　収穫期間近あるいは収穫期間中となるので農薬の使用時期（**収穫前日数**）に十分注意してください。**「収穫前日」の薬剤は、散布後 24 時間以上あけて収穫し、周囲の収穫園にも十分気を配りましょう**（万が一、散布後 24 時間以内に収穫した場合は、果実を廃棄してください）。

※２　**17 回目の防除が、降雨等で実施できなかった場合は、９月 10 日（13:00 以降）～11 日に実施して下さい。**

作業に当たっては、こまめに水分を補給するなどして、熱中症に留意してください。